

核兵器廃絶・放射能被害根絶・原子力空母いらない!

神奈川県原水協通信

発行：原水爆禁止神奈川県協議会
横浜市中区野毛町 2-61 大沢ビル 4A
TEL 045 (231) 6284 Fax 045 (261) 6577
Mail- kana-gensuikyo@gol.com
発行日：2015.7.2 No. 9 0

歴史的な

原水禁世界大会

神奈川県から

現在、250人申し込み

必ず420名の参加を

積極的な取り組み始まる!

- ★新婦人これまでの倍100人参加を
- ★100人必ずやると決意の神建連
- ★各法人、代表選出強める民医連
- ★県原爆被災者の会から4人参加
- ★この間、参加できなかった労組からも
- ★地域原水協、積極目標掲げ代表選出

被爆70年・NPT再検討会議後の歴史的な原水禁大会まで一ヶ月。全県各地・各団体で意欲的な取り組みが進んでいます。今年の世界大会4つのポイント

- ①ヒロシマ・ナガサキをくり返させない決意の共有。被爆者の体験とたたかい、決意を人類共通の財産に。
- ②核兵器廃絶の到達点と課題を学び、確信に
- ③被爆70年を転換点とするために、海外代表と熱い議論を。
- ④核兵器の廃絶、「核の傘」の離脱と結んで戦争法許さず、憲法9条と平和を守る運動など国民的広がりとの総結集の場。

今年の大会は、戦争か平和かの重大な岐路の中で開かれます。戦後70年、被爆70年にふさわしい歴史的な成功を必ず!

被爆70年・NPTの課題を切り開くために、戦争法案阻止のため平和の大合流大会にしよう!

NPT・平和行進で延期していた県原水協の定期総会が6月13日、50人の参加で開催されました。

総会では、県原爆被災者の会佐藤良生副会長、県生協連朝見秀秋事務局長から来賓の挨拶がありました。

総会1部の「NPT報告会」は、日本原水協の土田弥生事務局次長が「NPTの評価と今後の課題・運動」と題して講演があり、NPT参加者6人の報告。

第2部の総会議事では活動方針、会計決算・予算、役員選出が確認。特に、世界大会420名参加で成功、戦争法案廃案に全力をあげることが強調され拍手で確認されました。

2015年県原水協定期総会、50人参加で開催!

今年の大会は、NPT直後の大会となり国際的に注目が集まっています。就任したばかりの国連軍縮問題上級代表のキム・ウォンスーさんの参加を始め政府やNGO代表など130名以上の海外代表が参加します。

また、宝田明さん、クミコさんの参加も注目されています。代表選出では、今年の世界大会の歴史的な重要性が深められ、代表派遣を増やす地域や団体もあります。

現在、日本が戦争の道を進むか、それとも9条が生きる平和の道を進むかの歴史的なたたかいが全国津々浦々で起こっています。希望と勇気を与えている青年の決起も始まっています。このたたかいを世界大会で合流を。

事務局からのお願い 400人を超える参加者が、安心して参加するために、実務上のご協力をよろしく。

- (1)実務を間違いなくすすめるためにも、「申込書」をできるだけ早く提出するようお願いします。「申込書」の記入は省略せず、全項目記入するようお願いします。未記入は、電話での確認など実務が煩雑になります。
- (2)ホテルと交通手段(利用便など)については、希望優先で確定しますが、定員を超えた場合は事務局で調整します。ご了解よろしく。
- (3)参加費等の納金は、請求書が届き次第速やかに振り込むようお願いします。業者の支払いが出發前となっています。
- (4)世界大会パンフ(¥310)・バッジ(¥310)の大普及をお願いします。